

ユニークでユニバーサルなパッケージカンパニー



〒135-8480 東京都江東区永代1-7-12 (本社)

電話:03-3642-1149 メール:kikaku@mutoh-u.co.jp

企業サイトURL www.mutoh-u.co.jp



2018年「封筒の日」は、新しいコト提案『小祝い』!

封筒・手提袋など紙製品メーカーである、弊社・株式会社ムトウユニパックは、昨年より2月10日を「封筒の日」と定め、一般社団法人日本記念日協会(加瀬清志代表)の認定を受けました。封筒の日をきっかけに、『大切な人といつも以上にコミュニケーションしてほしい』というのが、私たちの願いだからです。



2018年。いま、時代は転換期にあります。モノ消費からコト消費、モノ価値からコト価値だと言われています。

今年の「封筒の日」に弊社は、モノ(商品)でなく、コト(体験やシーン)を提案したいと思っています。

それは、「お祝い」という体験であり、シーンです。大げさではない、かしまらない、気負わない、ちょっとしたお祝いが、もっと日常にあふれば、暮らしや人間関係はもっと豊かになるはず。『ありがとう』や『おめでとう』は、いつの時代も変わらない、人間関係の潤滑油だからです。私たちは今年、ぼち袋以上、ご祝儀袋未満の、ちょっとしたお祝い、お祝い返しを『小祝い(こいわい)』と呼びたいと思います。

こいわい
『小祝い』の
ススメ。
封筒は気持ちを届けるお祝いツール。
もっと気軽にお祝い。

2月10日は
封筒の日
モノからコトへ。
2018年「封筒の日」
ムトウユニパックの
新しいコト提案

『小祝い』のススメ。

https://www.mutoh-u.jp/user_data/futohnohi_2018.php

モノからコトへ。今年の「封筒の日」に弊社は、モノ(商品)ではなく、コト(体験やシーン)を提案したいと思えます。封筒は気持ちを届けるお祝いツールです。

大げさではないお祝い、かしまらないお祝い返しといった『小祝い』を表情豊かな封筒たちで包み、もっと気軽に、小さなお祝いのやりとりをしてみませんか?



2印刷をすればグッと華やかに!



ぬり絵封筒に入れて
絵本をプレゼント☆

例えば、大好きな1冊を贈るといった『小祝い』、音楽ギフトのお祝い返しといった『小祝い』、言葉を贈る『小祝い』など。ひとそれぞれの思いやカタチ、多彩な『小祝い』を包み込むのにぴったりな、表情豊かな封筒達をたくさんご用意いたしました。封筒は気持ちを届けるお祝いツールです。もっと気軽に、小さなお祝いのやりとりをはいかがでしょうか。2018年も、封筒が取り持つすてきなコミュニケーションが、たくさん たくさん 生まれますように。

〔本件に関するお問い合わせ先〕

株式会社ムトウユニパック 広報担当:加藤・古川 まで、お気軽にお問合せください。
電話:03-3642-1149 ファックス:03-3642-6404 メール:kikaku@mutoh-u.co.jp

